

# CD/CD-ROM チェンジャー

---

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



**警告**

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



## CDX-R61

©1995 by Sony Corporation



**警告**

# 安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



## 安全のための注意事項を守る

この「安全のために」と別冊の「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

## 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- ・車外の音が聞こえる程度の音量で聞く。
- ・ナビゲーションでのルート案内時は、一方通行など実際の交通規制に従って運転する。

## 定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

### 警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

### 注意を促す記号



火災



感電

### 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

# 目次

お使いになるまえに .....	6
主な特長 .....	7
ディスクを入れる .....	8
ディスクを再生する .....	10
ディスクを操作する	
音楽CD、CD-G、PBC対応でない	
ビデオCDをお使いのとき .....	11
ディスクを操作する	
PBC対応ビデオCDを	
お使いのとき .....	13
ディスクを操作する	
地図ディスクをお使いのとき .....	15
音声を切り換える .....	16
リモコンボタンの説明 .....	16
本機の設定について .....	17
接続するシステムによる使いかた .....	18
エラー表示について .....	21
故障かな？と思ったら .....	22
使用上のご注意 .....	23
主な仕様 .....	24
保証書とアフターサービス .....	25
リモコンの操作 .....	裏表紙



火災



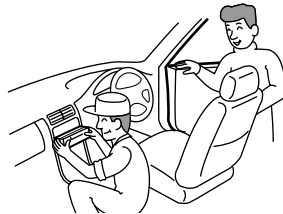
感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

## 取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けには専門知識が必要です。

万一、ご自分で取り付けるときは、別冊の「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。

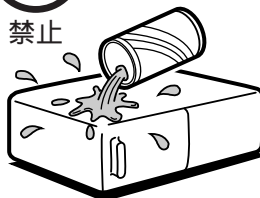


## 内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止



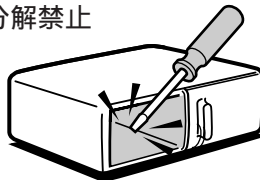
## 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止





下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車**  
に**損害**を与えたりすることがあります。

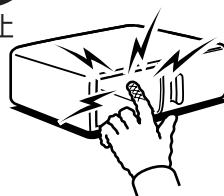
---

## ディスク挿入口に手を入れない

内部で手をはさまれ、けがの原因となることがあります。



禁止



# お使いになるまえに

## デジタルマップナビシステム と接続したときは

必ず付属のバージョンアップディスクを使ってナビシステムをバージョンアップしてからお使いください。くわしくは付属のバージョンアップディスクの取扱説明書をご覧ください。

## マスターユニットと接続した ときは

接続終了後、必ずマスターユニットのリセットボタンを押してください。そのときマスターユニットに登録した時刻のほかプリセットした放送局などはすべて消えますので、登録し直してください。くわしくはお使いになるマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。

- 本機だけではナビシステムとして地図ディスクを再生させることはできません。必ず、ソニーのナビバス対応のナビシステムと接続してください。
- ソニーバスコントロール対応のマスターユニットと接続してお使いになることもできます。この場合は、地図ディスクを除く音楽CD、CD-G、ビデオCDが再生できます。
- ナビシステム本体の地図ディスクと本機に入れた地図ディスクを同時に再生することはできません。

## 走行時の使用について

ナビシステムに接続して音楽CD、CD-G、ビデオCDを選択した場合

安全のため走行中は画面が切り換わりません。音楽CD、CD-G、ビデオCD画面で走行した場合は、ナビ本体の地図画面に切り換わり音楽だけが再生されます。(オートサイマル機能)サイマル機能中でもナビシステムの音声は出力されます。

例えば、ルートガイド時など案内する交差点に近づくと自動的にCD/CD-ROMチェンジャーの音量が消音(ミュート)され、ナビシステムの音声案内が出力されます。

サイマル機能中のナビ画面でサイマル機能を解除するには、リモコンの外部入力ボタンを2秒以上押します。

走行中にディスクを選択するには

走行中は安全のためナビシステムの拡張メニューは使用できません。

ナビシステムでディスクを選択するには、あらかじめ「ディスク選択画面」をナビリモコンのクイックボタンに登録しておきます。クイックボタンへのくわしい登録方法はナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

# 主な特長

- ナビシステムNVX-S1/NVX-F30と接続すると、地図画面を見ながら音楽CDなどが再生可能。また、停車中にビデオCDなどで映像を楽しんでいるときも、地図を確認したいときは画面の切り換えが可能。
- ナビ研統一規格ディスクのほかにビデオCD（バージョン1.1、バージョン2.0）、CD-Gおよび音楽CDが再生可能。
- ソニーバスコントロール対応のマスターユニットと接続することが可能。接続すると再生した音声をカースピーカーから出力できます。また、マスターユニット側からでも本機を操作することができるようになります。（別売りのカーオーディオ接続キットRC-130が必要です。）
- 音声多重対応ディスクの左右のチャンネルの音を切り換え可能。
- ディスクに名前を付けたり、タイトルを表示したりできるカスタムファイル機能対応。（ソニーカスタムファイル対応のマスターユニットと接続した場合）

## 使えるディスクについて

本機では次のディスクを再生できます。

ディスクの種類	ディスクについているマーク(ロゴ)	記録しているもの	ディスクの大きさ	最長再生時間
ナビ研ディスク		音声、地図、映像（静止画）	12cm	—
ビデオCD		音声、映像（動画）	12cm	74分
			8cm	20分
CD-G		音声、映像（静止画）	12cm	74分
			8cm	20分
音楽CD		音声	12cm	74分
			8cm	20分

## ビデオCDについて

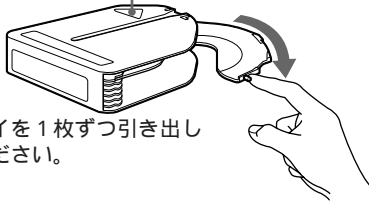
本機は、次の2種類のビデオCDを楽しめます。操作について詳しくは「ディスクを操作する」をご覧ください。

ディスクのタイプ	楽しみ方
PBC対応でないビデオCD(バージョン1.1)	音楽CD、CD-Gと同じように操作して、音声と映像(動画)を再生できます。
PBC対応ビデオCD(バージョン2.0)	PBC対応でないビデオCD(バージョン1.1)に加えて、モニターに表示されるメニュー画面(選択画面)を使って、対話型や検索機能のあるソフトを再生できます。また、高精細の静止画も再生できます。

# ディスクを入れる

1

ディスクマガジンは  
矢印の面を上にして

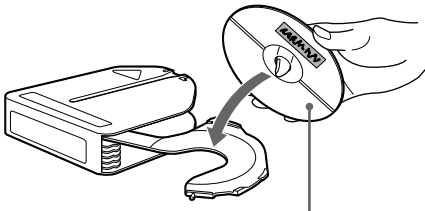


トレイを1枚ずつ引き出し  
てください。

ご注意

ディスク落下防止のため、マガジンの上下が逆の  
状態ではトレイを引き出すことはできません。  
また、トレイを2枚以上同時に引き出すこともで  
きません。

2

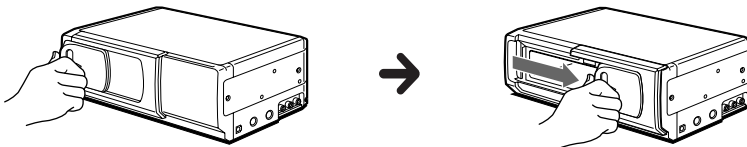


ディスクはレーベル面を  
下にしてトレイにのせて  
ください。

ご注意

- 8cmCDを再生するときは、ソニーCDシ  
ングルアダプターCSA-8(別売り)をお使い  
ください。その他のアダプターをご使用に  
なりますと、動作しない場合があります。  
また、ソニーのアダプターをご使用に  
なる場合は、アダプターの3つのツメを  
確実にディスクに取り付けてください。  
アダプターを使わないと故障の原因に  
なります。
- CDシングルアダプターだけをマガジンに  
入れて本機を動作させないでください。  
故障の原因になります。
- 本機に付属のバージョンアップディスク  
は、ナビシステムをバージョンアップする  
ものです。本機に入れて再生すると故障  
の原因になります。

3

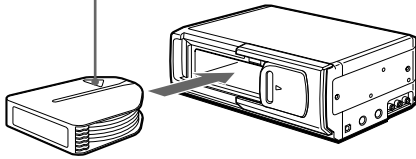


けがの原因となりますのでチェンジャーの内部に手を入れないでください。



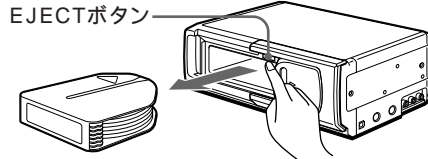
## 4

矢印の面を上にして



ディスクマガジンを入れる

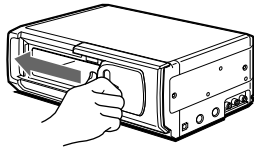
ディスクマガジンを取り出すには



ご注意

NVX-F30(シガーソケット接続)の場合、イグニッションONまたはACCのときにマガジンを取り出してください。

## 5



必ずドアを閉めてください。  
異物が中に入るとチェンジャー内部のレンズが汚れます。

ご注意

NVX-F30(シガーソケット接続)で、本機に入っている地図ディスクを使用していた場合でも、一度イグニッションをOFFにすると、「???'で表示されます。

ディスクマガジンについてのご注意

- ・直射日光が当たるところなど高温の場所、湿度の高いところには置かないでください。特に、夏季、直射日光下で閉めきった車のシート、ダッシュボードの上などはかなりの高温になりますので、絶対に放置しないでください。
- ・ディスクマガジンを落としたり、乱暴に扱ったりしないでください。

# ディスクを再生する

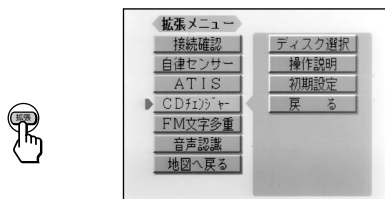
ここではナビシステムNVX-S1/NVX-F30と接続した場合の使いかたを説明しています。マスターユニットと接続した場合の使いかたはマスターユニットの取扱説明書のCDチェンジャーの章および別売りの接続キットRC-130の取扱説明書をご覧ください。

以下の操作は安全のため走行中はできないようになっています。走行中の使用については6ページをご覧ください。

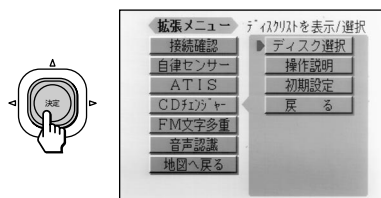
あらかじめお使いになるディスクを本機に入れておいてください。

## 1 ナビリモコンの拡張ボタンを押す。

「拡張メニュー」画面になります。

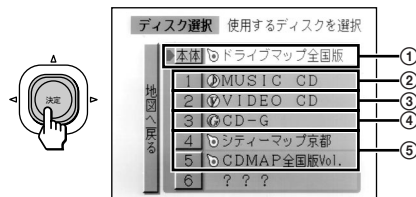


## 2 ジョイスティックで「CDチェンジャー」を選んで、さらにサブメニューの「ディスク選択」を選び、決定ボタンを押す。



ディスク選択画面になります。

## 3 再生したいディスクを選ぶ。



- ① ナビシステム本体のディスク表示  
挿入されている地図ディスクの名前を表示します。
- ② 音楽CD表示
- ③ ビデオCD表示
- ④ CD-G表示
- ⑤ 地図ディスク表示

### ご注意

ディスク表示は1度再生しないと表示されません。ディスクを選択し、再生してください。

自動的にディスクが再生されます。

## 4 ナビリモコンで操作する。

お使いになるディスクの種類によって操作方法が異なります。各ディスクのリモコンによる操作方法については、以下のページをご覧ください。

音楽CD、CD-G、	
PBC対応でないビデオCD .....	11
PBC対応ビデオCD .....	13
地図ディスク .....	15

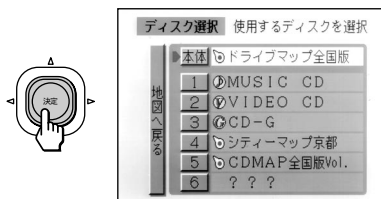
# ディスクを操作する

音楽CD、CD-G、PBC対応でないビデオCDを使うとき

## ナビシステムを使用中の操作

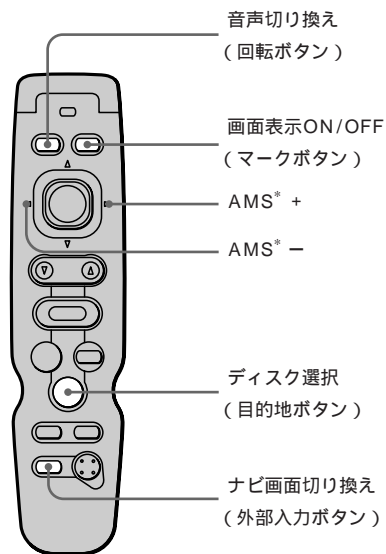
ディスク選択画面から音楽CD、CD-GまたはPBC対応でないビデオCDを選び、決定ボタンを押す。

(拡張メニューからの選択方法は10ページをご覧ください。)



自動的に外部入力画面に切り換わり、選択したディスクの再生が始まります。

## ナビシステムのリモコンで操作する



オートマチックミュージックセンサー

\* Automatic Music Sensorの略です。

次の曲、前の曲の頭出しが簡単にできます。

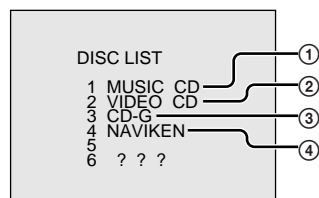
## ディスクを換えるには

次の2つの方法があります。

**A** 目的地(ディスク選択)ボタンを押してディスクリスト画面を呼び出す。

ディスクリスト画面ではナビシステム本体の地図ディスクは表示されません。

また、本機の地図ディスクを選択することはできません。



- ① 音楽CD表示
- ② ビデオCD表示
- ③ CD-G表示
- ④ 地図ディスク表示

ジョイスティックを上下に操作してディスクを選択し、決定ボタンを押すと自動的に切り換わります。

再生画面に戻るにはもう1度目的地ボタンを押す。

**B** 外部入力ボタンを押してナビ画面に戻ります。

「ディスクを再生する」(10ページ)の手順でディスクを交換してください。

走行中にディスク選択画面を表示させるには、「走行中にディスクを選択するには」(6ページ)をご覧ください。

## ご注意

ディスクの種類がまだ読みとれていない場合は、「???」を表示します。

## ディスクを操作する (つづき)

音楽CD、CD-G、ビデオCDバージョン1.1を使うとき

### ナビ画面に戻るには

リモコンの外部入力ボタンを押し、ナビ画面に切り換えます。外部入力ボタンを押すごとにナビ→テレビ→本機の順で画面が切り換わります。

本機に入っている地図ディスクを使用している場合は、ナビ↔テレビの順で画面が切り換わります。

### 音楽CDを聞きながらナビ画面を見るには

音楽CD、CD-G、ビデオCD画面のときにリモコンの外部入力ボタンを2秒間以上押します。もう一度外部入力ボタンを押すとナビ画面に切り換わり、音楽はそのまま聞くことができます(サイマル機能)。音楽を消すには、ナビ画面の状態ですべての外部入力ボタンを2秒以上押します。

### CD-GやビデオCDなどを再生しているときは

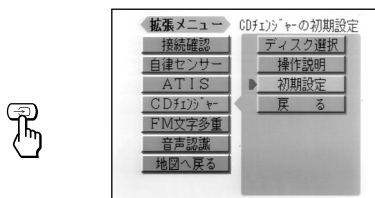
画面表示ON/OFF (マークボタン) で映像画面と情報画面が切り換わります。

# ディスクを操作する

PBC対応ビデオCDを使うとき

## 1 拡張メニューの「CDチェンジャー」から「初期設定」を選ぶ。

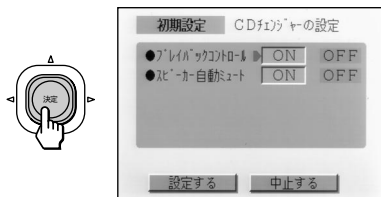
(拡張メニューからの選択方法は10ページをご覧ください。)



プレイバックコントロール機能のON/OFF選択画面が表示されます。

## 2 プレイバックコントロールだけ「ON」を選択する。

音声をカーオーディオのスピーカーだけで聞ときは、スピーカー自動ミュート「ON」、ナビシステムのモニター音声出力を使うときは「OFF」にします。ナビシステムだけを接続したときは「OFF」にしないと音声は出力されません。



## 3 拡張メニューの「CDチェンジャー」から「ディスク選択」を選び、決定ボタンを押す。

ディスク選択画面になります。

## 4 再生したいビデオCDを選び、決定ボタンを押す。

自動的に外部入力に切り換わりビデオCDの再生が始まります。

## 5 ズームボタンの▲または▼で見たい場面を選ぶ。

▲を押すと選択番号が繰り上がります。

▼を押すと選択番号が繰り下がります。



## 6 見たい場面の選択番号を選び、決定ボタンを押す。

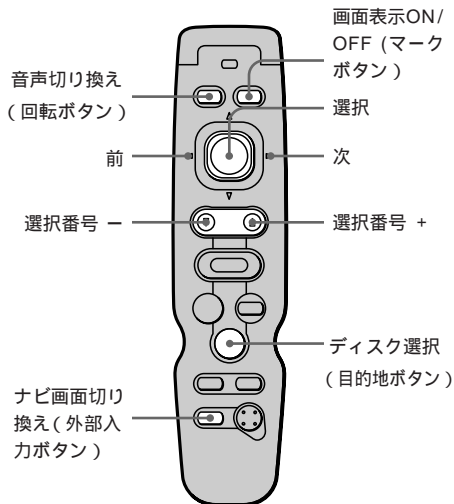
選択番号の場面から再生が始まります。

PBC対応ビデオCDのディスクを再生するとソフトによって「選択番号を押してください」などの表示がでます。この場合も、リモコンのズームボタン▲または▼で番号を選択し、決定ボタンを押してください。くわしくは各ソフトに付属の取扱説明書をご覧ください。

# ディスクを操作する (つづき)

PBC対応ビデオCDを使うとき

## ナビシステムのリモコンで操作する



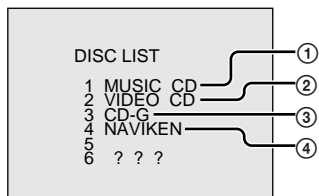
## ディスクを換えるには

次の2つの方法があります。

- A** 目的地 (ディスク選択) ボタンを押してディスクリスト画面を呼び出す。

ディスクリスト画面ではナビシステム本体の地図ディスクは表示されません。

また、本機の地図ディスクを選択することはできません。



- ① 音楽CD表示      ③ CD-G表示  
② ビデオCD表示    ④ 地図ディスク表示

ジョイスティックを上下に操作してディスクを選択し、決定ボタンを押すと自動的に切り換わります。

再生画面に戻るにはもう1度目的地ボタンを押す。

- B** 外部入力ボタンを押してナビ画面に戻ります。

「ディスクを再生する」(10ページ)の手順でディスクを交換してください。

### ご注意

ディスクの種類がまだ読みとれていない場合は、「???'」を表示します。

## ディスクを最初から通しで見するには

PBC対応でないビデオCDと同じように、ディスクを最初から最後まで通して見ることができます。

- 1 拡張メニューからプレイバックコントロールのOFFを選択する。  
(くわしくは13ページをご覧ください。)
- 2 ディスク選択画面にして、ビデオCDを選ぶ。
- 3 決定ボタンを押す。  
再生が始まります。

## ビデオCDの音楽を聞きながらナビ画面を見るには

音楽CD、CD-G、ビデオCD画面のときにリモコンの外部入力ボタンを2秒間以上押します。もう一度外部入力ボタンを押すとナビ画面に切り換わり、音楽はそのまま聞くことができます(サイマル機能)。音楽を消すには、ナビ画面の状態ですべて外部入力ボタンを2秒以上押します。

# ディスクを操作する

## 地図ディスクをお使いのとき

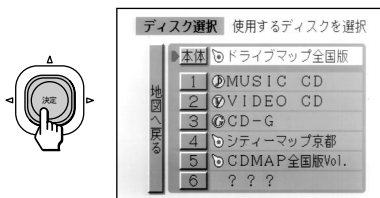
本機を使うことでナビシステム本体の地図ディスクとは別の地図ディスクを再生することができます。

ナビ本体に全国版を入れ、CD/CD-ROMチェンジャーに詳細な地域版を入れておくと便利です。

お使いになる前に本機に地図ディスクを入れておいてください。

### ディスク選択画面から地図ディスクを選び、決定ボタンを押す。

( 拡張メニューからの選択方法は10ページをご覧ください。 )



自動的に選択した地図ディスクの画面に切り換わります。

リモコンによる操作方法は、通常のナビシステムの操作と同じです。

### ディスクを換えるには

「ディスクを再生する」(10ページ)の手順でディスクを交換してください。

#### ご注意

- ディスクの種類がまだ読みとれていない場合は、「???'を表示します。
- 地図ディスク再生時は、通常のナビシステムの操作方法になります。ここでは目的地ボタンを押してもディスク選択画面には切り換わりません。
- 本機に入れた地図ディスクを使ってナビゲーション中は、他のディスクを同時に再生することはできません。この場合は、ディスク選択画面からビデオCDや音楽CDなどを選択するとナビゲーションに使用するための地図ディスクがナビシステム本体の地図ディスクに換わります。

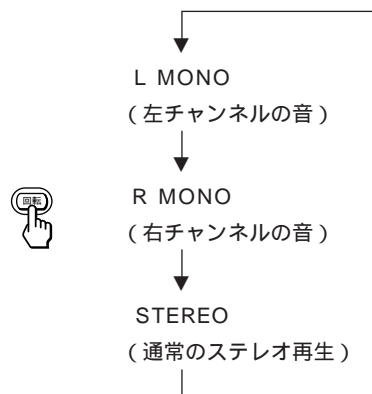
走行中にディスクを選択するときはナビシステムのクイック登録でディスク選択画面を登録しておくとう便利です。クイック登録に関してはナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

## 音声を切り換える

音声多重ディスクでは、左右のチャンネルに別々の音が録音されています。このようなディスクでは左右どちらか片方のチャンネルの音を選んで聞けます。(このときの音声はモノラルになります。)

再生中にナビリモコンの回転ボタンを押す。

回転ボタンを押すごとに次のように切り換わります。



### ご注意

- ・ディスクマガジンを入れ換えると、設定はSTEREOになります。
- ・ディスクチェンジをしても、ディスクのチャンネル設定は変わりません。音声多重でないディスクでも設定にしたがった音声になります。

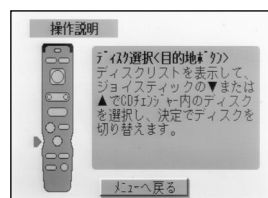
マスターユニットを接続したときのマスターユニットからの音声切り換え方法は、別売りの接続キットRC-130の取扱説明書をご覧ください。

## リモコンボタンの説明

リモコンボタンの操作がわからないときは、画面で各ボタンについての説明を見ることができます。

### 1 拡張メニューの「CDチェンジャー」から「操作説明」を選ぶ。

(拡張メニューからの選択方法は10ページをご覧ください。)



操作説明が表示されます。

### 2 説明を見たいボタンに▶を合わせます。

本機の操作に必要なボタンだけ説明されます。



# 本機の設定について

本機の初期設定では以下の機能の設定ができません。

## プレイバックコントロール機能

PBC対応ビデオCDを選択する前に設定を「ON」にします。

くわしくは、「ディスクを操作する PBC対応ビデオCDを使うとき」(13ページ)をご覧ください。

## スピーカー自動ミュート(消音)機能

音楽をカーオーディオのスピーカーで聞き、ナビシステムのモニターの音声出力を消す(ミュート)ときは設定を「ON」にします。

## ご注意

- ・スピーカー自動ミュート機能をONにしているとサイマル機能は動作しません。
- ・FMモジュレーターユニットXA-190RFを使うときは、必ずスピーカー自動ミュート機能をONにしてください。

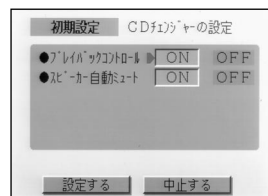
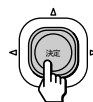
## 1 拡張メニューの「CDチェンジャー」から「初期設定」を選ぶ。

(拡張メニューからの選択方法は10ページをご覧ください。)



それぞれの機能のON/OFF選択画面が表示されます。

## 2 「ON」または「OFF」を選択し、▶を「設定する」に合わせて、決定ボタンを押す。

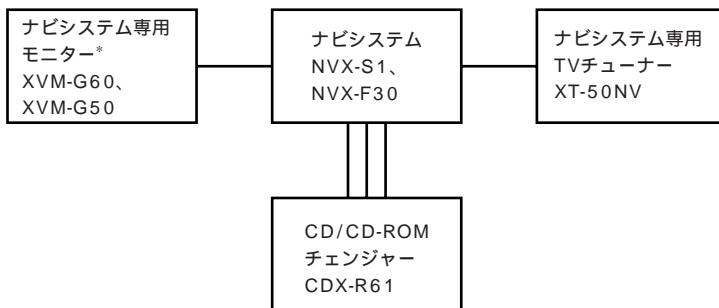


地図画面に戻ります。

設定を取り消すには、「中止する」に▶を合わせて決定ボタンを押します。

# 接続するシステムによる使いかた

ナビシステムNVX-S1/NVX-F30、ナビシステム専用TVチューナーXT-50NVを接続した場合



\* ナビシステムNVX-F30には、モニターは付属されています。

## 操作方法

- 1 ナビリモコンで拡張メニューの「CDチェンジャー」から「ディスク選択」を選び、モニターにディスク選択画面を表示する。

（くわしい操作方法は10ページをご覧ください。）

- 2 再生したいディスクを選び、決定ボタンを押す。

画面がナビシステムの外部入力画面に自動的に切り換わり、ディスクの再生が始まります。

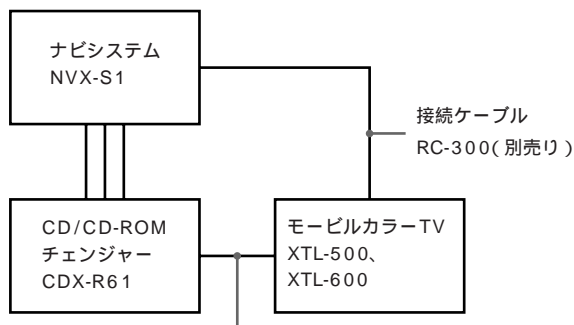
- 3 ナビリモコンで操作する。

ディスクの種類により操作が異なります。（くわしくは11～15ページをご覧ください。）

## 音量を調整するには

音声はモニターからモノラルで出力されますので、音量はモニターで調整します。

ナビシステムNVX-S1、モバイルカラーテレビ XTL-500/XTL-600を接続した場合  
(XTL-500/XTL-600のサイマル機能を使います。)



この接続をするときは、別売りのRCAピンコードRC-63 (1m)、RC-64 (2m)またはRC-65 (5m)が必要です。

#### 操作方法

- 1 XTL-500/XTL-600に付属しているリモコンのナビボタンでモニターの入力を「ナビ」にする。
- 2 ナビリモコンで拡張メニューの「CDチェンジャー」から「ディスク選択」を選び、モニターにディスク選択画面を表示する。  
モニターにディスク選択画面が表示されます。(くわしい操作方法は10ページをご覧ください。)
- 3 再生したいディスクを選び、決定ボタンを押す。  
自動的にディスクの再生が始まります。
- 4 XTL-500/XTL-600のリモコンにあるテレビ/ビデオボタンでモニターの入力を「ビデオ1」にする。  
画面が消えて、音声だけがステレオで出力されます。

- 5 XTL-500/XTL-600のリモコンにあるナビボタンを2秒以上押す。

再生したいディスクの画面がモニターに表示され、ディスクの音声がステレオで出力されるようになります。

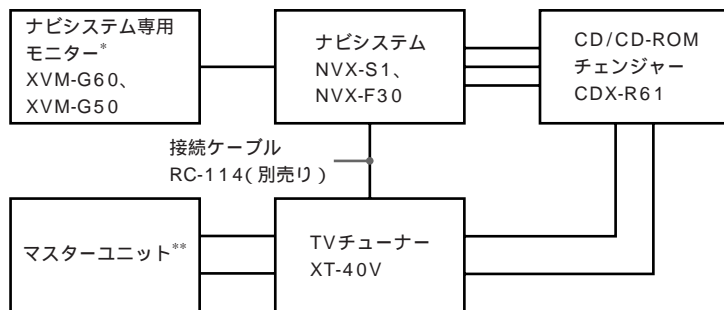
#### 音量を調整するには

音声はFM付きカーオーディオからステレオで出力されますので、音量はカーオーディオで調整します。また、XTL-500/XTL-600からも出力されますので、音量調整つまみで調整してください。

お手持ちのモニターを接続するときは、本機の映像出力をNVX-S1のビデオINに接続し、NVX-S1のビデオOUTをモニターのVIDEO INに接続してください。

## 接続システムによる使いかた(つづき)

ナビシステムNVX-S1/NVX-F30、TVチューナーXT-40V、マスターユニットを接続した場合



\* ナビシステムNVX-F30では、モニターは付属されています。

\*\* マスターユニットと接続するときは、別売りの接続キットRC-130が必要です。

### 操作方法

#### ナビリモコンによる操作

- 1 拡張メニューの「CDチェンジャー」から「ディスク選択」を選ぶ。

モニターにディスクの一覧を表示します。(くわしい操作方は10ページをご覧ください。)

- 2 再生したいディスクを選び、決定ボタンを押す。

自動的にディスクの再生が始まります。

- 3 お好みに応じて操作する。

ディスクの種類により操作が異なります。(くわしくは11～15ページをご覧ください。)

#### マスターユニットによる操作

マスターユニットのCDボタンでCD/CD-ROMチェンジャーを選びます。

(操作についてくわしくは、お使いになるマスターユニットの取扱説明書をご覧ください。)ただし、地図ディスクおよびPBC対応ビデオCDのプレイバックコントロール(PBC)再生は、ナビリモコンで操作してください。

#### ご注意

マスターユニットでは地図ディスクは選択できません。

ディスクを換えるには(ナビリモコンによる操作)ディスク選択画面でディスクを選択し、決定ボタンを押します。

#### 音量を調整するには

音量はマスターユニットで調整します。このとき、モニターから出力される音声を消すには、拡張メニューのスピーカー自動ミュート機能をONにしてください。(くわしくは17ページをご覧ください。)

#### ご注意

ナビシステムで本機の地図ディスクを再生中はマスターユニット側からディスクを切り換えることはできません。

# エラー表示について

CD/CD-ROMチェンジャーが誤動作すると、モニター画面にエラーメッセージが表示されます。  
(ただし、地図ディスクを再生中には表示されません。)

エラー表示	原因	処置
SERVO ERROR	ディスクが裏返しになっている。	ディスクを正しく入れ直す。
	ディスクが汚れている。	ディスクをクリーニングする。
NO MAGAZINE	ディスクマガジンがチェンジャーに入っていない。	ディスクマガジンをチェンジャーに入れる。
NO DISC IN MAGAZINE	チェンジャーのディスクマガジンにディスクが入っていない。	ディスクマガジンにディスクを入れる。
PLEASE PUSH RESET BUTTON	なんらかの原因でチェンジャーが動作しない。	ナビゲーション本体のリセットボタンを押す。

# 故障かな？と思ったら

下記の処置を行っても効果がないときは、接続に問題があるか、故障と考えられます。お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

症状	原因・処置
ビデオCD、CD-Gの映像が出ない。	本機とナビシステムの接続不良。 → 本機とナビシステムの接続を確実にする。(別冊の「取り付けと接続」を参照)
ビデオCD(バージョン2.0)のプレイバックコントロールができない。	初期設定のプレイバックコントロール設定がONになっていない。 → 拡張メニューの「CDチェンジャー」の初期設定で、プレイバックコントロールをONに設定する。(13ページ参照)
再生が始まらない。	結露している。 → ディスクを取り出して約1時間放置させてから再生する。
音がとぶ。音が途切れる。音が割れる。映像が乱れる。	ディスクがひどく汚れているのでクリーニングする。 ディスクが傷ついているので他のディスクを再生する。
チェンジャー内の地図ディスクが再生できない。	専用光ケーブルの接続不良、破損。 → ・コネクターの接続を確実にする。 ・光ケーブルの配線に折れや曲がりのないことを確認する。

## NVX-S1とXTL-500/600を接続して使うときのご注意

CD/CD-ROMチェンジャーで音楽CD、CD-GやビデオCD再生中にXTL-500/600をナビからテレビに切り換えると、テレビの音声と演奏していたソフトの音声は両方出力されます。

テレビを見るときは、まずナビリモコンの外部入力ボタンを押して、ナビ画面に切り換えます。次にXTL-500/600のリモコンでテレビに切り換えてください。

### ご注意

XTL-500/600のVIDEO OUT端子からCD/CD-ROMチェンジャーの映像は出力できません。

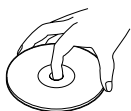
# 使用上のご注意

## 本体表面を傷めないために

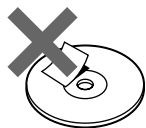
本体表面に、殺虫剤やヘアスプレーをかけた  
り、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品  
を長時間接触させないでください。本体表面  
が変質・変形したり、塗装がはげたりするこ  
とがあります。

## ディスクの取り扱い

ディスクの汚れや、ゴミ、キズ、そりなど  
が、音とびなど誤動作の原因となることがあ  
ります。いつまでも美しい音で楽しめるよう  
に、次のことにご注意ください。



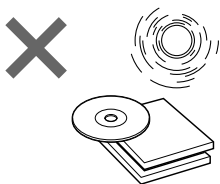
記録面に触れない  
ように持つ。



ディスクに紙などを  
貼らない。  
キズを付けない。

## 保存

直射日光が当たるところなど高温の場所、湿  
度の高いところには置かないでください。



## お手入れ

再生する前に、再生面についたホコリやゴ  
ミ、指紋などを別売りのクリーニングクロス  
で矢印の方向へふき取ってください。



ベンジン、アナログ式レコード盤用のクリー  
ナーは使用しないでください。

静電気防止剤なども、逆にディスクを傷めるこ  
とがありますので、使用しないでください。

## 結露について

寒いときヒーターをつけた直後など、CD/  
CD-ROMチェンジャー内部の光学系のレンズ  
に露(水滴)が生じることがあります。このよ  
うな現象を結露といいます。

結露したままですと、レーザーによる読み取  
りができず、CD/CD-ROMチェンジャーが動  
作しないことがあります。

周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出  
して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取  
り除かれ、正常に動作するようになります。も  
し、何時間たっても正常に動作しない場合はア  
フターサービスをお申し付けください。

# 主な仕様

型式	コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
周波数特性	5Hz～20,000Hz
ワウ・フラッター	測定限界以下
SN比	100dB以上
出力端子	バスコントロール(ナビバス/オーディオバス)出力端子(8ピン) アナログオーディオ出力端子(RCAピン) 映像出力端子(RCAピン) ナビゲーション専用デジタルアウト
消費電流	1.0A(ディスク再生時) 1.0A(ディスクローディング時またはイジェクト時)
使用温度範囲	-10 ～ +55
本体寸法	239.5×97×176.5mm(幅/高さ/奥行き)
質量	約2.1Kg
付属品	ディスクマガジン(1) ナビバスケーブル(5m×1) ビデオコード(5m×1) 専用光ケーブル(5m×1) バージョンアップディスク(1) 取り付け/接続部品(一式) 取扱説明書(一式) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書(1)
別売りアクセサリ	接続キットRC-130(マスターユニット接続用) CDクリーニングキットCDM-21BK CDシングルアダプターCSA-8 ディスクマガジンXA-T6 汎用マガジンケースGM-65 RCAピンコード RC-63 (1m)、RC-64 (2m)、RC-65 (5m)、

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。



# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## 部品の保有期間について

当社ではカーオーディオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

## アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

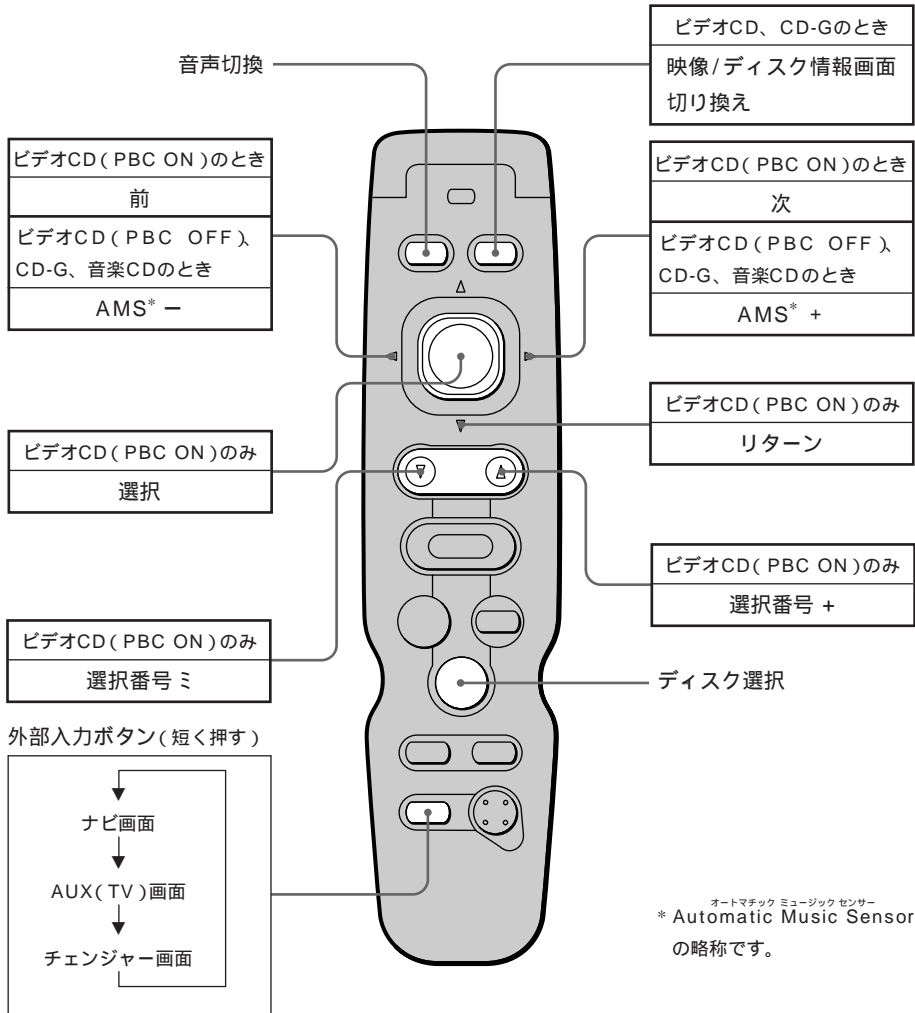




# リモコンの操作

ナビシステムのリモコンで地図ディスク以外のディスクの操作ができます。各ボタンの働きは以下のように、お使いになるディスクにより異なります。

また、リモコンボタンの操作がわからないときは、画面で各ボタンについての説明を見ることができます。(くわしくは16ページをご覧ください。)



ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111

Printed in Japan